

## 予算の概要

一般会計の歳入と歳出のポイント

### 歳入

#### 市税

法人市民税は、事業所数の減少および企業の設備投資による減益に伴う減額を見込む一方、個人市民税は給与所得者および給与所得額の増を見込んでおり、個人・法人を合わせた市民税全体では、15億3,252万円となっています。また、固定資産税の土地・家屋の評価替えの影響による減額などが見込まれるため、市税全体で前年度比0.6%減の37億7,149万円を見込んでいます。

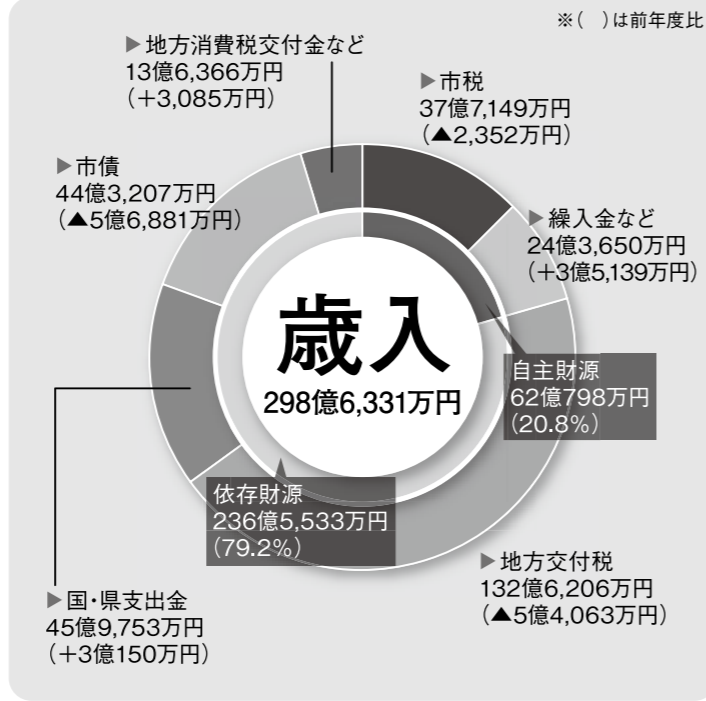
#### 地方交付税

合併前の旧市町ごとに算定される額の合算額を下回らないように特例で交付されてきた普通交付税の段階的な縮減が4年次目を迎えることを考慮して、地方交付税全体で前年度比3.9%減の132億6,206万円を見込んでいます。

#### 市債

市債は、第2期長期総合計画・前期実施計画に計上した各種整備事業を実施するための財源などとして、前年度比11.4%減の44億3,207万円を見込んでいます。

主に、斎場整備事業5億4,630万円、超高速情報通信網整備事業6億100万円、過疎地域自立促進基金への積立3億6,740万円などの借入れを予定しています。



### 歳出

#### 扶助費

障害者支援事業や自立支援事業の増額などにより、前年度比2.0%増の36億6,030万円を見込んでいます。

#### 公債費

計画的な借入れにより、前年度比5.3%減の45億8,332万円を見込んでいます。

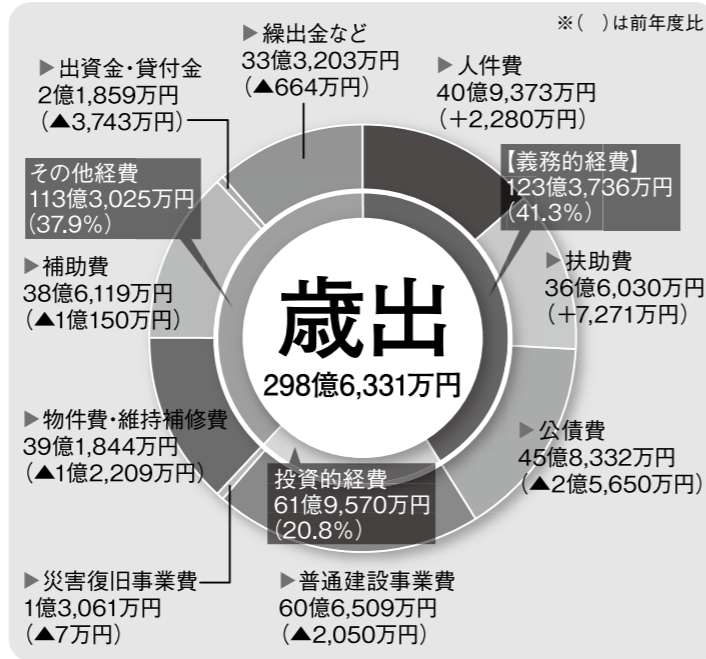
#### 普通建設事業費

西城保育所改築事業、子育て支援施設(ひだまり広場)整備事業、新焼却施設整備事業、道路新設改良事業などを行うために、前年度比0.3%減の60億6,509万円を見込んでいます。

#### 補助費

「第2期持続可能な財政運営プラン」に基づく取り組みにより、これまでの事業実績や費用対効果などを検証し、制度内容の見直しを行っています。

平成30年度は、各種事業の実施に必要な経費を補助する「事業補助金」の見直しなどを行ったことで、前年度比2.6%減の38億6,119万円を見込んでいます。



## 補助金ガイドブックをご活用ください!!

ガイドブックは市ホームページに掲載するほか、財政課および各自治振興区窓口へ設置しています。

市民の皆さんが「生活の場」、「地域活動の場」など多様な場面で活用できる補助金をまとめたガイドブックを作成しています。

平成30年度は、「第2期持続可能な財政運営プラン」に基づく取り組みとして補助金制度の見直しを行っており、昨年度と比べ補助率や補助単価などが変更となっている場合があります。また、補助金申請額が当初予算額に達した時点で受け付けを終了する補助金もありますので、補助金の活用を希望する場合は、お早めに担当部署へお問い合わせください。

# 平成30年度当初予算

財政課財政係 ☎0824-73-1129

庄原市の1年間のお金の使い方をまとめた平成30年度予算が決定しました。

平成30年度当初予算は、「第2期長期総合計画」に掲げる「美しく輝く里山共生都市 ～みんなが“好き”と実感できる“しょうばら”～」の将来像を実現するため、「前期実施計画」および「庄原いちばんづくり」に掲載した施策・事業を着実に推進するとともに、将来を見据え安定的な行政サービスを提供し、多岐にわたる行政課題に対応するため、「第2期持続可能な財政運営プラン」(期間：平成30年度～平成37年度)を基本とした予算編成を行いました。

一般会計の予算規模は、298億6,331万円(前年度対比▲1.5%)となっており、特別会計は、13会計の総額で131億1,508万円(前年度対比▲1.8%)、水道事業会計と病院事業会計は、合計で35億499万円(前年度対比+3.8%)となっています。

この結果、一般会計、特別会計および公営企業会計に比和財産区特別会計の271万円を合わせた庄原市全体の予算規模は、前年度対比▲1.3%の5億9,456万円減額となる、464億8,610万円となっています。

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。※▲はマイナスを表しています。

## 予算額 会計別の平成30年度予算額および前年度予算額との比較

会計名	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
一般会計	298億6,331万円	303億1,253万円	▲4億4,922万円	▲1.5%
特別会計	131億1,508万円	133億5,815万円	▲2億4,307万円	▲1.8%
住宅資金特別会計	447万円	509万円	▲62万円	▲12.1%
歯科診療所特別会計	2,566万円	2,123万円	444万円	20.9%
休日診療センター特別会計	1,247万円	1,261万円	▲14万円	▲1.1%
国民健康保険特別会計	43億2,421万円	47億7,291万円	▲4億4,870万円	▲9.4%
国民健康保険特別会計(直診勘定)	8,292万円	9,544万円	▲1,252万円	▲13.1%
後期高齢者医療特別会計	6億5,728万円	5億9,566万円	6,162万円	10.3%
介護保険特別会計	61億9,340万円	61億7,474万円	1,866万円	0.3%
介護保険サービス事業特別会計	5,946万円	4,436万円	1,510万円	34.0%
公共下水道事業特別会計	10億5,834万円	9億9,118万円	6,716万円	6.8%
農業集落排水事業特別会計	4億1,628万円	3億8,271万円	3,357万円	8.8%
浄化槽整備事業特別会計	2億4,364万円	2億6,014万円	▲1,649万円	▲6.3%
工業団地造成事業特別会計	3,496万円	10万円	3,487万円	35,217.2%
宅地造成事業特別会計	199万円	199万円	0万円	0.0%
公営企業会計	35億499万円	33億7,726万円	1億7,774万円	3.8%
水道事業会計	21億58万円	18億8,124万円	2億1,933万円	11.7%
病院事業会計	14億442万円	14億9,601万円	▲9,160万円	▲6.1%
比和財産区特別会計	271万円	3,272万円	▲3,001万円	▲91.7%

## 予算の用途 目的別に見た市民1人に使われる市のお金(一般会計)

●1人当たり 82.6万円 人口 36,146人(平成30年2月28日現在)

民生費	公債費	総務費	土木費	衛生費	農林水産業費	教育費	その他
高齢者・障害者などの福祉、子育て支援などに	市債(借入金)の元金と利子の返済に	自治振興、超高速情報通信網整備、戸籍事務などに	道路整備、区画整理、公園・公営住宅の管理などに	医療の充実、健康診査、ごみ処理、水道事業などに	新規就農者支援、農業担い手支援、森林整備などに	学校教育、文化・スポーツ振興などに	市議会運営、商工業、観光振興、消防・防災などに
21.0万円	12.7万円	11.2万円	9.1万円	8.3万円	7.8万円	5.5万円	7.0万円

## 平成30年度一般会計当初予算の修正可決について

平成30年度当初予算案は、平成30年3月26日に「国際友好都市交流事業」にかかる予算を減額修正のうえ可決されました。一般会計の予算規模は126万6千円減額の298億6,330万8千円となりました。

### 修正内容

事業名	事業費(予算額)	
	修正前	修正後
〔国際友好都市交流事業〕友好都市交流の推進	364万5千円	237万9千円

### 予算規模

会計	当初予算案	修正後予算額
一般会計	298億6,457万4千円	298億6,330万8千円(▲126万6千円)

**主な事業** 庄原いちばんづくりの3つの基本政策に沿った事業を紹介します

**「地域産業」のいちばん**

**比婆牛ブランド化の推進**

3,500万円 **継続**

比婆牛のブランド化とPRの推進により、産地としての維持拡大を図る仕組みづくりを推進します。あわせて、「比婆牛」の生産母体となる雌牛「あづま蔓」の増頭を支援します。

**サテライトオフィス誘致**

450万円 **新規**

都会ではできない新しい働き方を推進し、働く場の創出と都市部からの移住定住者の増加を目的に、既存施設を利用したお試しオフィスの整備およびモニターツアーなどを行います。

**有害鳥獣対策**

3,605万円 **継続**

有害鳥獣の防除対策と捕獲対策を継続し被害軽減に努めます。また、平成29年度に建設した有害鳥獣処理施設を通年で本格稼働させ、捕獲したイノシシなどをジビエやペットフードの原料として有効活用を図ります。

**こんな事業も** ● 中小企業振興対策:8,900万円 ● 乳用牛振興対策:2,543万円 ● ドローン活用の推進:312万円

**「暮らしの安心」のいちばん**

**庄原ひだまり広場の移転整備**

1億8,425万円 **新規**

JR備後庄原駅舎内にある庄原子育て支援施設(庄原ひだまり広場)を庄原市小児科診療所などが整備される「民間事業所跡地の北区画」に移転整備し、子育て支援機能を集約します。

**西城保育所改築事業**

1億5,527万円 **継続**

建築後40年を経過し、老朽化の進む西城保育所を移転改築し、地域における子育て支援の課題と保護者ニーズに柔軟に対応できる施設を整備します。

**産科医療の再開支援**

3,900万円 **拡充**

本市の中核病院である庄原赤十字病院での産科再開に向け、助産師などの体制整備に係る経費および医療機器整備について財政的支援を行います。

**超高速情報通信網の整備**

8億1,455万円 **継続**

市内全域へ光ケーブルによる超高速情報通信網を整備し、経済活動の促進や市民の利便性の向上を図ります。平成30年度は、口和、高野、比和、総領地域で整備し、市内全域の整備が完了します。

**新焼却施設の整備**

1億2,169万円 **継続**

竣工後25年を経過し、老朽化の進行と平成34年3月末までの設置期限が迫る備北クリーンセンターおよび東城ごみ固形燃料化施設の廃止を含めた施設の集約化により、効果的かつ効率的なごみ処理を行います。

**障害者の支援**

3億2,167万円 **拡充**

障害者の外出支援について、これまでの福祉タクシー券の交付に加え、新たに自動車燃料費の助成を行う制度を創設するなど、個々の実情にあった支援を可能にします。

**こんな事業も** ● 高齢者などの住宅支援:1,367万円 ● 外国語指導助手の追加配置などによる外国語教育の充実:3,228万円 ● 第3子以降保育料無料化および第2子保育料半額化:継続 ● 斎場の整備:6億1,430万円

**「にぎわいと活力」のいちばん**

**国営備北丘陵公園北入口エリア社会実験事業**

1,730万円 **継続**

丘陵公園内の一部に交流ゾーン(無料)を設置し、備北地域および丘陵公園の情報発信、地域物産の販売などの地域交流拠点の場として活用し、地域と丘陵公園の交流人口の拡大および周遊促進を図ります。

**比婆いざなみ街道物語の推進**

1,710万円 **継続**

各種多様な地域資源の認知度の向上、観光誘客、地域経済の活性化を図るため、シンボルイベントである第2回比婆いざなみ街道マラニック大会の開催や魅力発信に取り組みます。

**観光推進体制の充実**

5,657万円 **継続**

体験・交流をメインとした着地型観光の推進と定着を図るために、庄原市観光協会を主体として観光交流事業を展開し、市内観光資源のネットワーク化や観光活動の活性化、情報の一元化による情報発信能力の向上、広域連携の充実を進めます。また、観光地域づくりプラットフォームの構築につなげ、観光客および旅行会社のニーズに対応し、観光客の増加による地域経済の活性化を図ります。

**こんな事業も** ● 地域おこし協力隊の推進:3,816万円 ● 庄原さとやま体験ブランディング事業の推進:1,700万円

**第2期持続可能な財政運営プランによる取り組み**

平成30年度当初予算における第2期持続可能な財政運営プランによる効果額は次のとおりです。

**【歳入】**

項目	目標額	効果額
市税	384万円	400万円
財産収入	100万円	100万円
諸収入等(広告料収入など)	400万円	373万円
<b>歳入合計(A)</b>	<b>884万円</b>	<b>873万円</b>

**【歳出】**

項目	目標額	効果額
物件費	▲1億141万円	▲1億2,724万円
補助費等	▲7,239万円	▲5,436万円
負担金	▲152万円	▲157万円
繰出金	▲2,083万円	▲2,125万円
<b>歳出合計(B)</b>	<b>▲1億9,615万円</b>	<b>▲2億442万円</b>

**【目標額および効果額の合計】**

合計	目標額	効果額
<b>合計(B-A)</b>	<b>▲2億499万円</b>	<b>▲2億1,315万円</b>

